

児童発達支援に係る自己評価結果公表用

公表日:令和8年2月20日

事業所名: 児童発達支援センター

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○			・子どもの発達の様子や人数に合わせてグループ分けをしています。 ・部屋が四角でないので密になることもあります。 ・部屋の大きさと人数に限界が来る時があります。	94%	6%	0%	0%		・今後も年度途中で児童の人数が増えた場合、クラスを再編しきめ細やかな対応を行う。
	2 職員の適切な配置	○			・子どもが安全に過ごせるよう利用人数により、職員の配置を調整しています。 ・多い時もあれば少ない時もある。特に低年齢は一人一人と関りたいので、少ないと感じる時もあります。	82%	12%	0%	6%		・来年度からは十分な職員配置を人事課に要望し、療育に余裕をもって対応する。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	○				91%	6%	0%	3%		・個別対応が必要な状況に対しては、可能な限り環境を整えていく。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	○			・一つのクラスが終わったらその都度換気・消毒・掃除をしています。 ・定期的に掃除はしています。	97%	3%	0%	0%		・引き続き、衛生面には留意し、こまめな清掃・消毒を行う。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	○			・療育の前後にミーティングを行い情報共有しながらチームで療育を進めていけるようにしています。						・療育内容の充実のために、職員同士の連携を図る。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	○			・審議会等で運営状況について審議を行っています。 ・他事業所や研修等で公開保育として見てもらい、教えていただく機会があるので療育の質の向上になっていると思います。						・引き続き審議会での運営状況を報告し、外部評価を受ける。他事業所との交流を継続実施し、保育・療育の室を高めていく。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	○			・外部の研修に参加したり講師を招いて公開保育を行ったり、他事業所を見学して研修を実施しています。						保育・療育技術のスキルアップを目指し、研修への参加や自己研鑽に努める。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
適切な支援の提供	1 適切に支援プログラムが作成、公表されているか	○				82%	12%	0%	6%	・専門性を活かしてどういう活動をしているという説明が欲しいです。	・保育士・言語聴覚士・作業療法士の専門性をどのように療育に取り入れ活かしているか、保護者に対して丁寧な説明を行う。
	2 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画の作成	○			・サービス利用計画に基づきながら保護者の聞き取り、一人一人の課題を確認し、療育計画を作成しています。	91%	9%	0%	0%		・児童の姿や保護者の思いを受け止め、課題に沿った療育計画を作成する。
	3 児童発達支援計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	○				88%	9%	0%	3%		・引き続き具体的な支援内容を記載していく。
	4 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援計画の作成	○									
	5 児童発達支援計画に沿った適切な支援の実施	○				88%	12%	0%	0%		・保護者に支援内容を更に具体的に伝えていく。
	6 チーム全体での活動プログラムの立案	○			・リーダー中心に関わる職員がチームで進めていけるように話し合いをしています。 ・直前に変更や決定をすることがある。						・リーダーとサブ全員で活動プログラムを進めていけるように、話し合いの時間を確保する。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	○			・子どもの意欲を引き出せる活動の中で一人一人の課題が活動を通して経験できるようにしています。	88%	6%	0%	6%	・いつもたくさんのアイデアで溢れた活動です。	・発達課題に沿った活動プログラムを実施していく。
	8 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	○			・長期、平日関係なくそれぞれの課題に応じた対応をしています。						
	9 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	○			・出来ていない時もある。						・支援内容や役割分担については、共通理解を図り、臨機応変に対応できるようにする。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携 (続き)	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	○				/	/	/	/	/	
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	○			・未就園の子どもを対象に地域の園との交流を行っています。 ・園の生活や同じ年齢の子の発達を知ったり、集団生活の経験を保護者としています。	62%	6%	0%	32%	・保育所に通っていて、週一で参加させてもらっています。	・今年度は11月以降に未就園児童の療育利用が始まったため保育施設との連携は未実施となった。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営		○			/	/	/	/	/	
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	○				100%	0%	0%	0%	・いつも丁寧に話して下さります。	・引き続き丁寧な説明を行っていく。
	2 児童発達支援計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	○			・作成後、保護者に説明し、同じ思いで関わってもらえるよう具体的な場面を捉えて課題から大事にしたいポイントを伝えて納得してもらった上で療育しています。	100%	0%	0%	0%	・都度、説明していただいております。	・保護者に対してわかりやすい説明を心掛ける。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	○			・保護者が子どもの得意・不得意を知って必要な支援を行えるよう遊びを通して今何を大事に関わるか考えていけるようにしています。	67%	12%	6%	15%	・意外にも親の方が学びがある場所だと思います。いつもありがとうございます。	・日々の保護者との関りがペアレント・トレーニングと捉え、保護者の思いを受け止め気持ちに寄り添っていく。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	○				91%	6%	0%	3%	・ていねいな説明をしてくださるので、子どもに対しての理解度も深まりました。	・母子通園の利点を生かし、保護者との信頼関係を更に築く。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	○				97%	0%	0%	3%	・小さな悩み事などもすぐに聞いてくださいます。とても心強いです。	・何気ない保護者のつぶやきにも耳を傾け、必要なアドバイスをを行う。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援（続き）	6			○	・保護者会は無いので、保護者研修会を開催しています。 ・保護者同士が気楽に話せるような関係作り場があれば療育に来る足の向き具合も変わると思う。	19%	31%	3%	47%	・父母の会にあまりピンとこなくてすいません。 ・参加できていないので雰囲気はわからない。	・父母の会は無く、保護者会を開催していないが、毎週の療育後に話し込む様子が見られる。保護者対象の講演会も実施している。
	7	○			・契約時、対応の体制を説明しています。 ・苦情、意見があった時はその都度話し合いの場を設けて納得いくまで話し合うようにしています。	52%	12%	0%	36%	・今の所、苦情等お聞きしていませんし、いつも楽しく参加させていただいております。	・些細な事でも疎かにせず丁寧な対応で、保護者の信頼が得られるように努める。
	8	○				94%	6%	0%	0%		・わかりやすい言葉で指示は端的であるよう配慮している。
	9	○				55%	15%	0%	30%		・毎月、保護者宛に次月の行事予定などのお知らせを配布している。
	10	○				97%	0%	0%	3%		・市の個人情報保護に基づき研修を受けている。
非常時等の対応	1	○			・危機管理マニュアルに沿って研修訓練を実施しています。 ・周知しきれていないと思う。	69%	16%	0%	16%		・保護者への周知が十分ではないので徹底する。
	2	○			・避難経路、係、役割分担を確認し、計画に沿って療育中に訓練を行い保護者に周知しています。	70%	6%	0%	24%		・今後も毎月避難訓練を行い、咄嗟の災害にも自分で考え行動できるようにしておく。
	3	○				78%	9%	0%	13%		・療育開始時の聞き取りで確認を行っているが、一覧表を作成し避難時に

